

このPDFファイルには、令和9年度大分県公立学校教員採用選考試験
第2次試験模擬授業に関する下記のものが収められています。
ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
模擬授業（場面指導）について ※記載内容を必ず確認してください。	2
模擬授業テーマ用紙 小学校教諭	3

令和 9 年度大分県公立学校教員採用選考試験 第 2 次試験

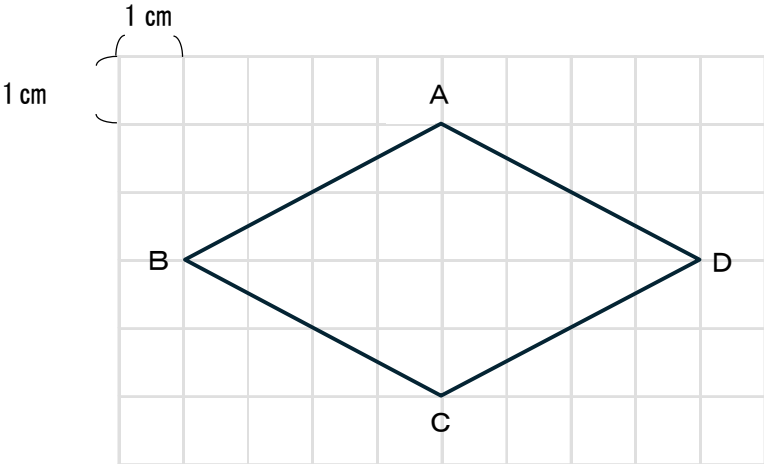
模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第 1 次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
2. 受験者は、上記 1 の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10 分間とする。5 分未満であった場合は、減点を行う。10 分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT 機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4 サイズの「テーマ用紙」1 枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて 2 枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Ⅰを実施する。面接Ⅰでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和9年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
11	小学校教諭	算数
第5学年算数科において、「平面図形の面積」(全15時間)を構想し、その第12時「ひし形の面積の求め方」についての授業をしなさい。 なお、本時まで、「平行四辺形の面積の求め方と公式」「三角形の面積の求め方と公式」「台形の面積の求め方と公式」についての学習を行っており、次時に「ひし形の面積の公式」についての学習を行うものとする。 ただし、授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること。 ① 模擬授業は、「導入の場面」と「展開の後半の場面」を行うこと。 ② 単元指導計画を踏まえて、本時の授業を行うこと。 ③ 本時の評価の観点は、「思考・判断・表現」とする。 ④ 以下に示す図形を使用して授業を構想してもよい。 ⑤ 図形を板書する場合、図形が正確である必要はないものとする。		
 The diagram shows a rhombus ABCD on a grid. The vertices are labeled A (top), C (bottom), B (left), and D (right). The side length is 2 units. A scale bar indicates 1 cm for a 1-unit side length.		